

くすの木苑 お花見

苑内に咲いた花をめでながら

春を満喫！



2021年4・5月号合併号
第429号
5月31日

発行所
老人福祉施設
くすの木苑
発行責任者 八木 利彦
広島市西区福島町二丁目33-30
電話 (082) 291-2734
Eメール: kusunoki02@gaea.ocn.ne.jp
HPアドレス: <http://kusunoki.or.jp/>
1983年(昭和58年)9月15日創刊

— 事業内容 —

- ・特別養護老人ホーム(80床)
- ・ショートステイ(8床)
- ・通所介護(デイサービス)
- ・訪問介護(介護ヘルパー)
- ・施設入浴

- ・居宅介護支援事業所



和やかな雰囲気楽しんでいただきました



2階ホールに大きな桜が並びました



「縁」による『豊年太鼓』を披露！

4月3日(土)に、お花見会を行いました。とても暖かい日で、くすの木苑の庭に咲いている桜も満開。数年前より、室内での開催となり、外の桜を見ながらとはいきませんが、窓と壁一面に桜とたんぽぽの花、つくしで彩り、お花見会がスタートしました。

コロナの影響で御家族の参加は出来ませんでした。が、ゆっくり音楽を聴きながら、お花見弁当を食べてもらいました。毎年恒例の、くすの木苑有志「縁」による和太鼓には、感激され涙ぐむ方もおられました。春にちなんだクイズには、真剣に考え答えて下さいました。

コロナの為、盛大には行えませんでした。が、桜に負けず劣らずの満開の笑顔を見せてください。来年も同じメンバーでお花見しましょう。

(M・M)



3階の様子、美味しいお弁当を食べながら話も弾みます



まずはビールでカンパイ！

▼「世の中はつらいこといっぱいですが、それに打ち勝つことにも満ち溢れています。」これは視覚と聴覚の重複障害者であり、障害者の教育、福祉の発展に尽くし、日本の身体障害者福祉法制定にも影響を与えたヘレン・ケラーの言葉です。▼「どんな人であっても、まずその人のなかにある、美しいものをみるようにしています。この人のなかで、いちばん素晴らしいものはなんだろう？そこから始めようとしております。そうしますと、必ず美しいところが見つかって、私はその人を愛することができるようになります。これが私の愛の始まりです。」貧困や病に苦しむ人々の救済に生涯をささげ、ノーベル平和賞に輝いたマザー・テレサの言葉です。▼現在、新型コロナウイルスの世界的流行により、私たちの生活は変わりました。くすの木苑での生活も面会に制限がかかる等つらい状況が続いています。この困難な状況に打ち勝ち、明るい未来がくるように、人々が互いに美しいところを探しあい、平和な世の中になるように努力していきましょう。

(Y・T)

三角点

特養バーベキュー

5月15日（土）各階ホールにてバーベキューを行いました。

去年に引き続き新型コロナウイルスの対応として、職員との会食会ではなく利用者様のみが参加されています。いつも食事をするホールでお肉や野菜、焼きそばなどを焼いて準備をしている匂いに待ちきれず、案内する前のホールへ行こうとされる利用者様もおられました。

雰囲気も違って皆さん美味しそうに召し上がられており、「おかわり！」の声も沢山聞こえてきました。

職員も別室にてお裾分けを頂きましたが、またいつか利用者様と一緒にバーベキューを楽しめるように願っています。

(M・M)



「お肉も柔らかくて美味しいよ」



「しっかりいただけてますよ」



「焼きそばもおいしいですよ！」



「バーベキュー
楽しみにしとったよ！」



厨房職員が手際よく焼いていきます



好きなものをどうぞ！



ゆっくり召し上がって下さいね



「昔はよく来てたんよ、変わらずキレイだね」



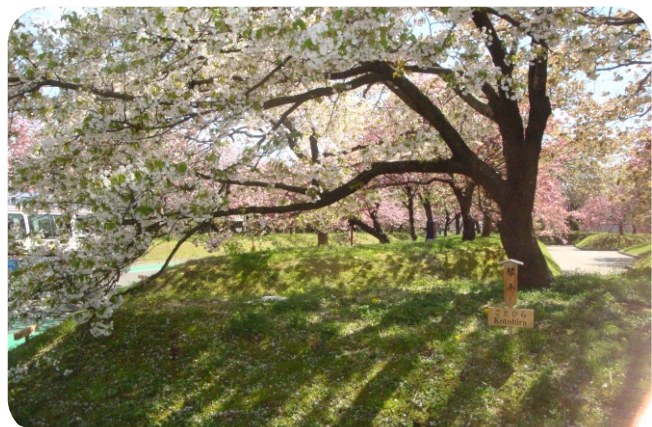
「わ～っ、いろんな桜があるんだね！」

今春、非常に暖かく日本一早い開花宣言が出た広島でしたが、ソメイヨシノだけでなく八重桜も例年になく早い開花と満開となり、4月6日に『造幣局花のまわり道』に6名の利用者様をご招待いただきました。

現地ではコロナウイルス感染予防のため残念ながら、車から降りることができず車中からのお花見になりましたが、快晴で暖かく車の窓を開け、爽やかな早春の風を感じながらゆっくり右に左に咲いている数多くの八重桜を見て堪能しました。

(S・T)

花のまわり道



手前の白い桜が今年の花「琴平」です

デイサービスお花見 お茶会

31日（水）～4月6日（火）
で、苑庭で桜を見ながらお花見お茶会を行いました。

前半は天気がよく桜も満開で、着物姿の女性職員が桜の和菓子とこんぶ茶を運んで来てくれました。「綺麗だから食べるのがもったいないね」と言う声も聞きました。が、皆さん「美味しかったね」と、きれいに完食されていました。

時折吹く風に乗って、桜の花びらが舞いながら利用者さんの髪の毛に付いたりして、とても素敵な光景が見られました。来年はどんなおやつが出てくるのでしょうか？お楽しみに！（T・M）



今回の桜の和菓子がこちら！



2階から眺めた中庭の様子



満開の桜で心が癒されます



桜の下で記念撮影



あったかい こんぶ茶で一服



皆さん自然と笑顔になりますね

デイサービスバーベキュー

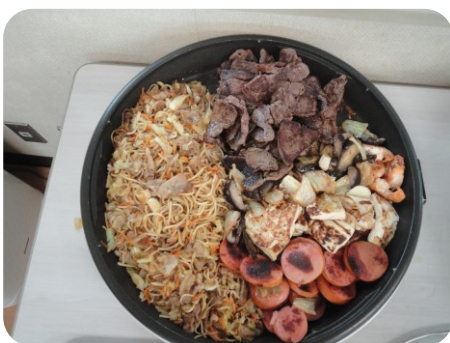
5月11日（火）12日（水）13日（木）の3日間、デイサービスでは恒例のバーベキューを行いました。

大きな鉄板にガス台が2つ。鉄板が熱くなってきたところで食材を焼き始めるとジュージューといい音と香りがしてきます。焼きそば、腸詰ウインナー、なす、椎茸、キャベツ、ブロッコリー、タイガー、豆腐と次々に焼き上がり、最後は何といつても牛ヒレ肉！！

焼きたての温かいのがおいしいのはもちろん、冷めてもやわらかいとってもおいしいお肉でした。利用者さんも「この肉はやおいねえ（やわらかいね）」とおいしそうに食べておられました。

いつもは職員も一緒に会食行事となっていました。が、なかなか終息しないコロナウィルス感染症のため、去年より利用者さんのみで食べていただいています。来年こそは、職員も一緒に「美味しいねえ」と笑いながら食事できることを心から願っています。

（K・U）



お肉も柔らかく好評でした！



「焼きそばがもうすぐできますよ～」



「それでは、いただきま～す！」

ご寄贈ありがとうございました(3・4月)

3 月

4 月

たくさんの方からご寄贈、ご寄付をいただきました。個人名を記載していますので、ホームページ上では割愛させていただきます。

行 事 予 定

☆6月19日(土)ソーメンバイキング

☆6月23日(水)～29日(火)

テイサービス誕生日会

☆6月26日(土)特養誕生日会

特別養護老人ホーム事業所紹介

現在、面会も制限され、直接利用者様にお会いできない日々が続いており、くすの木苑ではどのように過ごされているのかと、ご心配されている方も多いと思います。

特養では、利用者様にはいつも通りの生活を送ってもらえるよう、検温等の健康チェックを行いながら日々過ごしていただいております。

お食事も体調を見ながら起きて食堂で皆さん一緒に召し上がっていただいております。

行事では、皆さんに季節を感じ、楽しんでいただけるよう規模や形を変えながらではありますが、工夫をしながら行っています。

今は行えていませんが、ボランティアさんによる歌の会や習字の会などあり、それぞれの会では皆様とても熱心に活動され、楽しみにされていたので、早く再開できることを願っています。

施設の中に入っている面会は出来ませんが、オンラインや電話による面会も行っており、ご家族の皆様のお顔や声をお届けいただいております。

又これからも、変わらずお元気に過ごしていただけるよう、職員一同、頑張っています。

くすの木苑の職員会議・研修(3月)

<会議>

- 2 日 特養管理会議
- 3 日 在宅管理会議
- 1 8 日 医療学習会

テーマ：介護機器の仕組み、扱い方の注意と事故防止（防災マニュアル説明）

- 1 9 日 理事会・評議員会
- その他、各部署会議、委員会、小グループ会議が開催されました。

<研修>

- 9 日 老施連役員会 施設長が参加
- 2 2 日 介護報酬に係る研修会 施設長・事務主任が参加
- 2 4 日 老施連総会 施設長が参加

くすの木苑の職員会議・研修(4月)

<会議>

- 1 日 特養管理会議
- 2 日 在宅管理会議
- 8 日 全職員集会（在宅）
- 9 日 全職員集会（特養）
- 1 9 日 医療学習会

テーマ：排泄介助と尿路感染

- その他、各部署会議、委員会、小グループ会議が開催されました。

<研修>

- 1 3 日 老施連役員会 施設長が参加
- 1 5 日 観音認知症応援団世話人会 相談員が参加
- 2 4 日 福島生協病院研修会 施設長が参加